

# ICT 通信



青梅市立第六小学校研究部

発行者 研究部 猪野 郁也

第3号

発行日 令和3年4月30日(金)

## 3年生もタブレットを使い始めました。

先週から3年生でもタブレットを活用し始めました。以前から六小に置かれている知識の泉のタブレットは扱いに慣れているかと思いますが、新しいタブレットの取り出し方や電源の入れ方等が異なるため、基礎の基礎から指導しました。

### 初日に指導した内容

- ①タブレットをキャビネットから取り出すときの並び方  
(1列に並び、キャビネットの近くで取り合いになったり衝突したりすることがないようにする。)
- ②タブレットの取り出し方(充電ケーブルを必ず外す。外す前に引っ張らない。)
- ③タブレットの持ち方(両手で抱える。片手で持ったり振り回したりしない。)
- ④タブレットを置く位置(机の真ん中に置く。端っこの方に置くと、教科書等と同時に使うようになったときに、落としかねない。)
- ⑤電源の入れ方(ボタンを押さずとも、開いたら電源が入る。)
- ⑥アカウントへの入り方
- ⑦片付け方(1列に並ぶ。走らない。入れる位置を間違えないように気を付ける。充電ケーブルを忘れずに付ける。)

実際に子供たちがキャビネットからタブレットを出し入れすると、自分のタブレットの位置を覚えておくことが難しく、間違えることが多くありました。私もきちんと正面から見ないと間違えやすいと感じました。早めに、タブレットと収納する位置に名前のシールを貼っておく等の対策が必要です。

## どっちが好き?

タブレットを扱った指導の2回目は、前回の学習内容の確認と「どっちが好き?」という簡単な操作のできる活動をしました。「Class room」に入った後、「授業」タブをクリックすると、予めこちらで用意しておいた「どっちが好き?」という題名の「Jam board」に入れるようにしました。

Jam board 内に予め用意しておいた自分の名前の付箋を動かして、好きな物の方に移動させるだけの活動です。一斉に全員の付箋が動くので、同時編集作業の感覚を感じられると思います。

実際に行ってみると、付箋以外の画像等をわざとでなくても動かしてしまうことがあったり、付箋が画像の下に潜って操作に困ったりすることがありました。下の写真なら猫や犬、点線の画像をひとまとめにする等、誤って関係のないものを操作してしまうことがないように工夫していく必要があります。3回目の授業では、子供たちがもう一度やりたがる姿が見られ、好評でした。